

人間総合研究センター主催 **人間科学研究交流会**
-Current Topics in Human Sciences-
第 58 回

日 時:2021 年 12 月 8 日(水) 17:00~18:00 (約 1 時間)

開催方法:Zoom によるオンライン開催

申込方法:以下の申請フォームからお申し込みください。

<https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=5ULxi2oPq5KRt8E1BoT6bg>

※申込期限は開催当日午前 10 時まで。(問合せ先 tokoimu-soumu@list.waseda.jp)

※当日の URL は、お申し込み時の返信メールに記載してお送りします。

話題提供者:

人間科学学術院 助教 古川龍太郎

演

題:

**進化系統樹と祖先タンパク質の解析から迫る
生命の歴史**

【演題要旨】

我々人間を含めた地球上のすべての生物は一つの共通祖先から進化してきたと考えられている。地球上の生物は全て DNA という遺伝物質を持っており、個々の生物の遺伝子配列の違いを比較することによって、種間の進化関係を表した進化系統樹を推定することができる。また、進化系統樹を遡ることによって、すでに絶滅した祖先生物が持っていたタンパク質のアミノ酸配列をコンピュータ解析により推定することができる。推定されたアミノ酸配列を持つタンパク質を実験室で実際に復元し、タンパク質の持つ性質を調べることで祖先生物の生育環境や生命システムの成り立ちを明らかにするツールとして使われてきた。本発表では、進化系統樹や祖先タンパク質の解析からわかってきた生命の歴史について紹介する。



主催：早稲田大学人間科学学術院 人間総合研究センター